

令和3年度 公益社団法人いわて被害者支援センター事業報告書

事業名	事業内容	実施月日等	執行額 (単位：円)
電話相談・面接相談事業	事件・事故電話相談 犯罪被害相談員が、事件・事故の相談専用電話で被害者等からの電話相談を受けて必要な教示や直接支援につなげたほか、他機関の対応が必要と認められる相談については当該機関への引継ぎや連携支援に努めた。	月～金曜日（土日祝日を除く） 10:00～17:00 92件	(通信費) 378,964
	性犯罪被害電話相談 性犯罪被害者支援「はまなすサポート」拠点センターとして被害者等からの電話相談を受けて情報の提供や教示を行ったほか、必要に応じ面接相談や直接支援活動につなげた。	月～金曜日（土日祝日を除く） 10:00～17:00 240件	(ボランティア交通費) 223,353 など
	面接相談 電話相談などで必要な対応ができない被害者等については、センターの面談室または被害者等が希望する場所において支援活動員が面接の上、必要な情報提供等や支援を行った。	月～金曜日（土日祝日を除く） 10:00～17:00 〔事件・事故〕 19件 〔性犯罪被害〕 41件	
	メール相談 被害者等からの電子メールによる相談を受け、内容に応じて必要な教示や情報提供を行った。	〔事件・事故〕 60件 〔性犯罪被害〕 75件	計 1,429,265
物品の提供又は貸与、役務の提供事業	直接支援活動（物品の供与又は貸与などを含む） 被害者等の要望を踏まえ、被害者等の精神的負担の軽減を図るため、裁判傍聴、病院、警察、弁護士事務所等への付添いや自宅等の訪問、生活支援等を行った。	直接支援件数 合計84件 内訳 〔事件・事故〕 43件 〔性犯罪被害〕 41件	計 229,536
被害者給付金申請手続き補助	犯罪被害者等給付金の支給対象者と認められる被害者等に対し、同制度の説明及び申請手続きの補助業務を行った。	犯罪給付金申請 ・事件事故 2件 ・性犯罪被害 1件 医療費公費 2件	
自助グループ支援事業	被害者遺族自助グループの活動が適切に行えるよう場所の提供や連絡事務等の支援を行った。	活動支援5回 〔4, 6, 8, 12, 2月実施〕	計 81,985

調査・研究事業	他府県被害者支援センターとの情報交換及び全国被害者支援フォーラム等を通じて必要な調査・研究を行った。	質の向上下半期研修会開催のための情報収集や研究に努めた。	
支援活動員の養成・育成事業	養成講座 養成講座を開設し、支援活動員としての基本的知識・技能について研修を行った。	令和3年5月～12月まで計8回	*コロナ禍に伴い殆どの研修が中止若しくはオンライン開催となったため、日本財団助成金などを活用し、不足するPC機材及び感染対策機材などを整備して受講した。
	継続研修会（シンクアップ）の実施 支援活動員に対し、専門的又は新たな知識・技能等を習得させるための継続研修を行った。	令和3年6月～令和4年2月まで計6回	
	「全国被害者支援フォーラム2021」及び「令和3年度秋期全国研修会」への参加 オンライン開催 東京都内において開催された犯罪被害者支援フォーラム及び全国被害者支援ネットワーク全国研修会に支援活動員が参加し研修を受けた。	令和3年10月9日、10日 4名参加	
	北海道・東北ブロック質の向上研修会 (1) 上半期研修会 コロナ禍で中止 (2) 下半期研修会 オンライン開催	下半期研修 令和4年2月24日、25日 3名参加	
	「性暴力被害者支援スキルアップ講座」 コロナ禍で縮小開催で不参加		
	「PTSD対策専門研修」 犯罪・性犯罪被害者コース オンライン開催	令和4年2月9日 1名参加	
	「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」研修 内閣府オンライン開催 ・センター長対象研修及び会議 ・相談員対象研修 それぞれ受講	令和4年 2月28日 専務 3月11日 相談員3名	
広報・啓発事業	「犯罪被害者等支援県民のつどい」設立20周年WEB開催 当初、滝沢市「ビックルーフ滝沢」で開催予定であったが、コロナ禍に伴い事前収録の上、当センターホームページを通じてWEB開催で実施し、被害者支援について県民への周知を図った。 ・理事長挨拶 ・感謝状贈呈 ・基調講演 講師 入江杏氏 演題「悲しみとどう生きるか」	令和3年11月25日～12月1日 WEB配信	計 1,148,940 (県民のつどいWEB開催費) 436,208 (印刷製本費) 834,801 など

	犯罪被害者支援コンサート コロナ禍に伴い中止した。		
	全国犯罪被害者週間キャンペーン活動 岩手県、岩手県警察、当センター三者共同 で実施 ・岩手県北自動車協力により出発式 ～(株)めんこいテレビ放映 ・イオン盛岡店でのチラシ配布	令和3年11月24日 実施	
	北部三県警察音楽隊合同演奏会における広報 来客者に対し、当センターのチラシなどを 配布すると共に広報パネルを展示し被害者支 援の理解を呼びかけた。	令和3年12月4日 盛岡市民文化ホール で開催	
	イオン黄色いレシートキャンペーンへの参加 イオンで実施する毎月11日「社会貢献活 動の日」レシート募集活動に参加し広報を実 施。	5月11日, 8月11日 10月11日, 1月11日 実施	
	「いのちの尊さ、大切さ教室」開催 岩手県警及び県教育委員会との共催で、犯 罪被害の実態や命の大切さについて理解を求 め、県内の小学・中学・高校を対象に、被害 者遺族及び県警担当者による講演を行った。	県内15校で実施	
	講演など ・警察学校で講演 ・岩泉警察署で講演 それぞれ実施し「民間団体における被害者 支援」の理解と協力を求めた。	警察学校 2回 警察署 1回	
	報道機関に対する積極的な情報提供 ・新規支援自動販売機設置 ・寄付金贈呈 ・センター設立20周年 など情報提供を行った。	自販機 2回 いのちの尊さ・大切 さ教室 3回 寄付金贈呈 1回 設立20周年1回	
	機関誌の発行 「支援センターだより」No.23を発行し、 関係機関・団体、賛助会員等に配布	令和4年2月10日発行	
	企業・団体等へ広報啓発 被害者支援への理解と協力を求め直接訪問 による広報啓発を実施	企業・団体91ヵ所 実施	計 1,548,904
その他の事業	関係機関・団体との連携 岩手県及び岩手県警察、盛岡地方検察庁、 岩手弁護士会など関係機関と緊密な連携を 図りながら支援活動に努めた。 特に、県、県警及び当センターによる三者 会議を定期的に開催すると共に、関係する 会議へ参加し情報交換及び共有を図った。	三者会議 4回 犯罪被害者等指針 改定会議 1回	